

2018 年 10 月 25 日

三井不動産株式会社
株式会社三井不動産ホテルマネジメント

新国立競技場至近の立地に「三井ガーデンホテルズ」のプレミアシリーズが誕生
「(仮称)神宮外苑ホテル計画」の事業概要決定
～ 2019 年秋 開業予定 ～

三井不動産株式会社および株式会社三井不動産ホテルマネジメントは、今般、東京都新宿区霞ヶ丘町における「(仮称)神宮外苑ホテル計画」の事業概要を決定いたしましたので、下記の通り、お知らせいたします。

本計画は、三井不動産株式会社が賃借する本土地にホテルを建築し、竣工後、株式会社三井不動産ホテルマネジメントが三井ガーデンホテルとして運営を行うものです。なお、既に着工しており、2019 年秋に「三井ガーデンホテルズ」のプレミアクラスの施設（客室数：約 360 室（予定））として、開業を予定しております。

本計画地は、都営大江戸線「国立競技場」駅から徒歩 1 分、JR 中央・総武線「千駄ヶ谷」駅から徒歩 5 分、同「信濃町」駅から徒歩 6 分という交通利便性に優れた立地です。周辺には、現在建設中の新国立競技場（本計画地より徒歩 1 分・2019 年 11 月末完成予定）や東京体育館等のスポーツ施設が複数あり、さらに聖徳記念絵画館や青山通りから続くいちょう並木、新宿御苑にも近く、歴史や文化、自然を満喫できる貴重なエリアに位置します。

当ホテルは、スポーツ観戦をはじめ、国内外からの観光・レジャーで滞在するお客様のニーズにお応えするホテルとして、快適で上質な空間とサービスをご提供してまいります。

なお、当ホテル建物内のテナント区画には、「暗闇のソーシャル・エンターテイメント」として、これまで世界 41 カ国以上で開催されたダイアログ・イン・ザ・ダーク (DIALOG IN THE DARK) が出店を予定しております。当ホテルの建物内に、世界的にも著名で魅力的なコンテンツを迎え入れることにより、これまでにない滞在体験を提供してまいります。

株式会社三井不動産ホテルマネジメントは、現在、アッパーミドルクラスの宿泊主体型ホテルである「三井ガーデンホテルズ」と、ハイクラスの宿泊主体型ホテルである「ザ セレスティンホテルズ」を全国で計 25 施設 6,545 室運営しております。

三井不動産グループは、今後も首都圏や全国の主要都市において積極的に新規展開を行ってまいります。

以 上

<本計画の概要>

所在地	東京都新宿区霞ヶ丘町 5 番 1, 13, 14, 15 (地番)
敷地面積	4,330.00 m ² (1,309.82 坪)
延床面積	15,877.54 m ² (4,802.95 坪)
構造規模	鉄骨造・鉄筋コンクリート造、地上 13 階
客室数	約 360 室 (予定)
設計	株式会社日建設計、清水建設株式会社
施工	清水建設株式会社
開業	2019 年秋 (予定)

■ 位置図



<(ご参考)ダイアログ・イン・ザ・ダークについて>

参加者は完全に光を遮断した空間の中へグループを組んで入り、普段から視覚を使っていない視覚障害者の案内のもと、様々なシーンを体験します。その過程で楽しみながら様々な感覚の可能性と心地よさに気づき、多様性を受け入れ、コミュニケーションの大切さ、人のあたたかさを思い出します。

1988年、ドイツの哲学博士アンドレアス・ハイネッケの発案によって生まれたダイアログ・イン・ザ・ダークは、これまで世界41カ国以上で開催され、800万人を超える人々が体験。日本では、1999年11月の初開催以降、東京と大阪を中心に、21万人以上が体験しています。

ダイアログ・イン・ザ・ダーク公式HP：<http://www.dialoginthedark.com/>



<添付資料> 三井不動産ホテルマネジメントグループのホテル一覧

